

半田小学校区 ふくし井戸端会議 ダイジェスト

発行元：半田市 令和3年3月発行

ふくし井戸端会議とは、地域の困りごとや活動内容を地域のみなさんで共有する場です。半田商業高等学校の授業の一環で、「サロン山ノ神」の参加者と定期的に交流をしています。この授業を選択している高校生は、地域との関わりについて興味があるようです。そこで、今回のふくし井戸端会議では、高校生とサロン山ノ神のボランティアの皆さんが交流している場に伺い、インタビューを実施しました。



日 ち：令和2年11月19日（木）
場 所：山之神共集館（サロン山ノ神）
参加人数：20名
内 容：半田商業高校生がサロン山ノ神のボランティアの皆さんとパッチワークの活動を通じて、地域への気づきを得る。

サロン（通いの場）

高校生



- 【主な意見・感想など】
- ・この地域に住んでいる（通学している）が、このような集いの場があることを知らなかった。
 - ・地域の人がこんなに温かいなんて！
 - ・自分の住んでいる地域にも、このようなサロンがあるのか気になる！
 - ・将来やりたいことの自己確認ができてよかった！

教える

コミュニケーション

制作

得意な活動



サロンボランティア

【主な感想・意見など】

- ・得意な活動（パッチワーク）を生かして関わることができた！
- ・若い世代と関わり、良い刺激を受けた！
- ・中間層（40～50代）と関わる機会が少ないため、担い手育成のためにも交流できる機会があれば…。



パッチワーク

今年の干支は「丑」！
1時間でこの完成度！

作品が完成して、笑顔がいっぱいのサロンになりました。高校生は座学ではできない体験を通じて地域資源などについて学び、サロンボランティアの皆さんは得意な活動を生かして刺激を受けられていました。得意なことを知り、顔を知ることができたので、これからも「お互いさまの関係」が続いていくといいですね♪

<お問い合わせ先>

半田市地域福祉課 ☎ 0569-84-0641 / 半田市社会福祉協議会 ☎ 0569-23-7361